



福島医発第1148号(地)付
平成24年7月27日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

4 種混合ワクチン (DPT-IPV) の定期接種導入について

ポリオの定期接種ワクチンについては、本年4月27日に単独の不活化ポリオワクチンが薬事承認されたことを受け、本年9月1日より、ポリオの定期接種ワクチンを生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンに一斉に切り替えることは既往の通知のとおりです。

今般、平成24年7月20日に開催された薬事・食品衛生審議会医薬品第二部会において、下記の2種類の百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ(セービン株由来)を含む混合ワクチン(DPT-IPV)について、承認しても差し支えないとの結論が得られたことから、厚生労働省では、本年11月1日に定期接種に導入できるよう準備を進めていく予定であり、本事務連絡は、導入に向けた準備を円滑に進められるよう、周知・協力を求めるものであります。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますようお願い申し上げます。

なお、国家検定の状況によっては、定期接種導入時期に変更が生じえること、また、各製品のメーカー希望小売価格については、承認後にメーカーより明らかにされる予定であることを申し添えます。

記

販売名	テトラビック皮下注	クアトロバック皮下注
申請者	阪大微生物病研究会	化学及血清療法研究所
申請年月日	平成23年12月27日	平成24年1月27日

(地Ⅲ61)

平成24年7月23日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
小 森 貴

4種混合ワクチン(DPT-IPV)の定期接種導入について

今般、標記の件につきまして、厚生労働省健康局結核感染症課より各都道府県予防接種担当課宛事務連絡がなされましたので情報提供いたします。

本事務連絡は、本年7月20日に開催された薬事・食品衛生審議会医薬品第二部会において、下記の2種類の百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ（セービン株由来）を含む混合ワクチン（DPT-IPV）について、承認しても差し支えないとの結論が得られたことから、本年11月1日に定期接種に導入できるよう準備を進めていく予定であり、導入に向けた準備を円滑に進められるよう、周知・協力を求めるものであります。

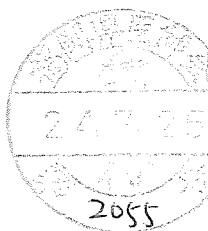
つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、貴会管下郡市区医師会等に対する周知方について、ご高配の程よろしくお願い申し上げます。

なお、国家検定の状況によっては、定期接種導入時期に変更が生じえること、各製品のメーカー希望小売価格については、承認後にメーカーより明らかにされる予定であることを申し添えます。

記

販売名 テトラビック皮下注（阪大微生物病研究会）

販売名 クアトロバック皮下注（化学及血清療法研究所）



事 務 連 絡
平成 2 4 年 7 月 2 0 日

各 都道府県 予防接種担当課 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

4 種混合ワクチン(DPT-IPV)の定期接種導入について

平素より、予防接種行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成 24 年 7 月 20 日に開催された薬事・食品衛生審議会医薬品第二部会において、下記の 2 種類の百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ（セービン株由来）を含む混合ワクチン（DPT-IPV）について、承認しても差し支えないとの結論が得られました。

今後当課では、平成 24 年 11 月 1 日に定期接種に導入できるよう、準備を進めていく予定です。各都道府県におかれましては、貴管内市町村が導入に向けた準備を円滑に進められるよう、周知・協力方よろしく願いいたします。

なお、承認から販売までには国家検定を経る必要があります。国家検定の状況によっては、定期接種導入時期に変更が生じえることを予めご承知おき下さい。また、各製品のメーカー希望小売価格については、承認後にメーカーより明らかにされる予定であり、公表後おってお知らせさせていただきます。

記

販売名	テトラビック皮下注	クアトロバック皮下注
申請者	阪大微生物病研究会	化学及血清療法研究所
申請年月日	平成 23 年 12 月 27 日	平成 24 年 1 月 27 日